

範士・教士・練士 各位

一社 日本武藝院 第221221
令和4年12月21日
一般社団法人
日本武藝 日本武藝院
三代宗家 祝嶺正献
最高会議々長 渡辺三雄
(公印略)

第45回全国範士等 剣道演武大会実施要項

各位におかれましては新しい年にむけてお忙しいことと拝察します。

さて、昨年度は新型コロナウイルス感染症蔓延のため開催を中止しましたが、本年度はその影響を考慮しながら本大会を下記により開催いたすことになりました。有資格者としての指導者意識を相互に高め、日頃の指導内容と意欲を確認していくことを目的とする大会です。

つきましては、参加の条件を確認し、多くの指導者が出場参加するようご連絡致します。尚、本演武大会の参加・出場歴は、審判レベル認定および昇段審査の評価条件の一部となります。

記

1. 主催：一般社団法人日本武藝院
 2. 後援：世界剣道連盟 NPO法人日本剣道協会
 3. 日時：令和5年3月12日（日）
選手集合＝9時00分
演武大会＝9時30分～12時（参加数によって多少所要時間の変動もあります）
 4. 会場：「中央区総合スポーツセンター地下武道場」（会場確定済み）
交通＝地下鉄都営新宿線「浜町駅」下車2分
 5. 出場条件：①全国の有資格者、特に各団体の指導責任者（監督等含む）。
②昨年度、本年度称号階位高段位を取得された方。
③「相対演武の部」については、各県地区から1チームのみの出場とします。
 6. 1) 演武種目：
(1) 法形演武教士の部は、剣道の法形の中から自由選択とします。
(2) 法形演武練士の部は、剣道の法形の中から自由選択とします。
※50歳以上の方については、「命の法形」の中から自由選択とし「体気九法」の表現を観ます。
(3) 相対演武の部は、1対1～1対2・3のいずれかで実戦演武を20秒～30秒以内で行います。
運足から原態までのなかで旋～転の技を任意に駆使し、剣道の理想的な実技展開を相対演武する。
(相対の相手は有資格者でなくても可)
※1)の(1)(2)(3)については、論文は不要です。
 - 2) 研究発表：
(1) 創作研究の部（共通）（創作法形、創作競技法、創作指導法、創作新技等）
 - 3) その他
・範士については、希望者の特別演武発表とします。
・評定は、一般社団法人日本武藝院宗家が認めた範士会員3名によって行います。
7. 賞内容：
全種目のなかで総合的に判定し、全体で「優秀賞」複数名（相対組含む）、「最優秀賞」一名（組）を表彰します。
 8. 出場費：1名（組） 4,000円（相対演武の相手は無料）
 9. 申込み：
① 方法：別紙参加申込書に所定事項記入の上、FAX（03-5342-2321）またはメール（office@taido.gr.jp）、PDFにて申し込みください。
② 締切り：令和5年2月25日までとします。参加費は令和5年3月5日までに振り込みください。
③ 振込先：ゆうちょ銀行 店名＝〇一八（ゼロイチハチ） 店番＝018
「一般社団法人日本武藝院」普通預金口座番号＝3223179
 10. その他：
① 令和4年度までの正会員費未納者は出場できません（但し、新規練士取得者はその限りではありません）。
② 創作研究の部については「出場申込書」に記載しています。
③ 演武順は、申込みの遅い方から順に行います。

第45回全国範士等躰道演武大会出場申込書

(各県地区でとりまとめて提出してください。複数の場合は申込書をコピーして下さい)

標記大会に、下記の通り出場申し込みします。

所 属： _____

理事長： _____

住 所： _____

電 話： _____

1. 出場者氏名： _____

2. 階位・段位： _____ 士 _____ 段

3. 参加種目：

1) 法形演武教士の部 (「 _____ の法形」)

2) 法形演武練士の部 (「 _____ の法形」)

3) 相対演武の部

相対演武相手氏名段位： _____ (段)

_____ (段)

_____ (段)

4) 創作研究の部：創作内容 (_____)

4. 申込年月日：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

創作研究の部について

創作研究(創作法形、創作競技法、創作指導法、創作新技)に参加する方は、躰道の理念、原理等に基づいての創作の内容と独自性と発展性について以下の形式に従い論文をまとめて、3月5日必着で提出して下さい。

1) 形式：(1) 目的・意図 (2) 具体的方法・内容 (3) 期待される効果 (4) その他、の順で記載する、

2) 字数は2000字以上とします。

3) 同時に論文要旨を400字以内にまとめ添附して下さい。

4) 提出は出来るだけPCメールで添附して下さい。(Wordファイルの他PDFも可)

5) 送付先アドレス：honin_tokyo_office@yahoo.co.jp (注意：バーはアンダーバーです)

創作研究発表前に一人5分以内で簡単な説明をしてもらいます。評価は論文と研究の両方について総合的に判定します。

NPO法人日本躰道協会
会長 工藤 善己 様

一社躰本院第221221
令和4年12月21日
一般社団法人日本武藝躰道本院
三代 宗家 祝嶺 正献
同最高会議議長 渡辺 三雄
(公印略)

第45回全国範士等躰道演武大会開催に伴う依頼

NPO法人日本躰道協会におかれましては、コロナ禍の困難な状況の中、本年度各種大会等の行事を無事に終了され、新しい年を迎えるにあたりお忙しいことと存じます。

さて、この度、標記大会を別紙実施要綱通り開催いたすことになりました。

つきましては、日本国内の各県・地区の指導責任者（有資格者、新規称号階位高段位取得者も含めて）への参加働きかけと取り纏めをご依頼いたしますので、よろしくお取りはからいをお願い申し上げます。

以上